

BiocK Medtech Innovation 分科会 Kick-off シンポジウム

📅 2024年2月26日（月）

🕒 13:00—15:30

📍 大阪大学中之島センター
10F佐治敬三メモリアルホール
(大阪市北区中之島4-3-53)

主催：BiocK Medtech Innovation分科会

共催：テルモ株式会社、MIRACLE（代表法人
SUNDRED、大阪大学未来医療学寄附講座

Topic :

2024年1月バイオコミュニティ関西で【Kansai MedTech Innovation Initiative】が立ち上がりました。関西において、産学官医分野の多様なプレイヤーの対話により、臨床ニーズ発の医療・ヘルスケア機器創出を牽引するイノベーション人財育成と新たな医療・ヘルスケア産業を創造する、ニーズ発メドテックオープンイノベーション(NOI)プラットフォームを形成します。

今回のKick-offシンポジウムでは、分科会の趣旨説明と共に、関西における当分野の先行イノベーション事例の現在地を、それぞれのイノベーターからご紹介いただきます。また、2024年は、大阪・中之島では【未来医療国際拠点（Nakanoshima Qross）】の開業を控えており、関西におけるWell-being Innovation構想についてもご紹介したいと思います。

お申込みこちらから：

<https://kmii20240226.peatix.com>



Speakers:



坂田 恒昭

バイオコミュニティ関西 副委員長兼統括コーディネーター、大阪大学特任教授

ーバイオコミュニティ関西について、分科会への期待



澤 芳樹

一般財団法人未来医療推進機構 理事長、社会医療法人警和会理事長・大阪警察病院長、大阪大学特任教授

ー関西におけるWell-being Innovation構想（仮題）



廣瀬 文久

テルモ株式会社 常務経営役員 経営企画室長、チーフテクノロジーオフィサー（CTO） 研究開発部門

ーMedtech Innovation 分科会の活動について



池野 文昭

スタンフォード大学主任研究員、スタンフォード大学バイオデザインプログラムディレクター

ー医療機器イノベーションの海外展開

Case Study:



谷口 達典

株式会社リモハブ 代表取締役CEO



榎田 浩禎

A-wave株式会社 代表取締役



谷 亮太郎

株式会社Eudaimonix 開発部部長